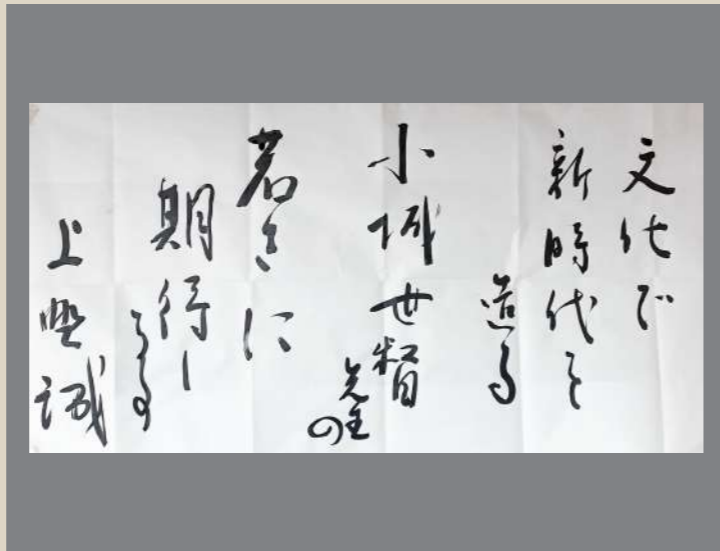


# 日本文学者(万葉学者)上野誠氏より推薦いただきました。



**上野 誠氏**  
 1960年、福岡生まれ。  
 国学院大学大学院文学研究科博士課程満期退学。奈良大学名誉教授。博士(文学)。国学院大学文学部教授(特別専任)。  
 第12回日本民俗学会研究奨励賞、第15回上代文学会賞、第7回角川財団学芸賞、第20回奈良新聞文化賞、第12回立命館白川静記念東洋文字文化賞受賞。第68回日本エッセイスト・クラブ賞。『古代日本の文芸空間』(雄山閣出版)、『魂の古代学——問いつづける折口信夫』(新潮選書)、『万葉挽歌のこころ——夢と死の古代学』(角川学芸出版)、『折口信夫的思考-越境する民俗学者-』(2018年、青土社)、『万葉文化論』(2018年、ミネルヴァ書房)など著書多数。万葉文化論の立場から、歴史学・民俗学・考古学などの研究を応用した『万葉集』の新しい読み方を提案。近年執筆したオペラの脚本も好評を博している。



聞く人、学ぶ人、文化で新時代を創る

# 小城 せいすけ

後援会ニュース Vol.04

- 退職金カットの条例制定
- その財源を未来(子どもたち)に投資します!

34歳

## 小城せいすけプロフィール

1987年(昭和62年)4月6日生まれ。  
 2019年(平成31年)4月より斑鳩町議会議員を務める。

### 学歴

- 2000年(平成12年)3月 斑鳩町立斑鳩東小学校 卒業
- 2003年(平成15年)3月 斑鳩町立斑鳩南中学校 卒業
- 2006年(平成18年)3月 立命館宇治高等学校 卒業
- 2010年(平成22年)3月 立命館大学文学部 卒業  
(人文総合科学インスティテュート総合プログラム)

### 役職

- 令和3年度奈良県PTA協議会副会長
- 斑鳩東小学校PTA相談役
- 奈良県商工会青年部連合会委員長
- 少林寺拳法斑鳩道院顧問
- 奈良県人権教育研究会 委員



### 所属団体

- 日本PTA協議会 斑鳩町商工会青年部
- 日本竜田揚げ協会 自由民主党第2選挙区青年局
- 一般社団法人法隆寺青年会議所

## 若い力で斑鳩から日本を変える!!

### ご報告

初めに、私の父で前斑鳩町長の小城利重が先月25日に亡くなりましたことをご報告申し上げます。父が愛する斑鳩町の為に働くことができたのはひとえに皆様のお力添えや励ましがあればこそでした。父に代わって長年にわたるご厚情に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。まだまだ話ができると思っていたのに、突然別れを迎え寂しさは募るばかりですが、今はただ感謝と労いの思いを胸に故人の遺志を引き継ぎたいと思います。

### 政治に今求められているもの

私が生まれた頃から、父はすでに斑鳩町の町長として地域貢献に邁進しておりました。自分のことよりも町の為に尽力するその姿を見て育った私は「自分も父のように人の為になる仕事がしたい」と思うようになりました。政治家には、常に他者のことを考え、どうすれば最善の判断をできるか、それによって取り残される人がいないか、全体を見渡せる広い視野が必要です。加えて、スピード感のある行動と決断が求められます。私はそれらを兼ね備えた政治家像を理想とします。

### 人財への投資

現在、斑鳩町は割り当てられていた教育に対する予算を十分に活かしきれていない状況です。将来の町の発展の為には人への投資が最も重要です。私は斑鳩町を「人材育成の町」として日本一を目指したいと思います。まずは子どもに対しての投資、さらには新たな機会を求める人々への学び直しの支援を充実させたいと思います。そして、町民が活躍する場を作り、町が発展するサイクルを構築したいと考えます。

### 若さを生かし、即行動!!

私は以前、民間企業で働いていました。そのときに、東日本大震災に遭遇して防災や減災の重要性を痛感しました。西日本豪雨災害の際には、ボランティアセンターが開所されると同時に災害ボランティアとして広島県や岡山県へ数度に渡り復旧作業に従事しました。

私の信条は「すぐに行動し自分の目で確かめる」です。政治においても、現場に赴き自分の目で確かめ、現地の声を聞くことが最も重要です。持ち前の行動力を活かし皆様のお役に立てる施策を実行します。

## 退職金を全額カットし、政策実現にまわします。

## 投票に行こう!! 投票に行きたくても行けない子どもたちの未来のために!!

投票日 午前7時～午後8時まで  
**10月17日**

期日前投票 10月13日(水)～10月16日(土)  
 不在者投票 午前8時半～午後8時まで  
 斑鳩町役場 地下大会議室

※不在者投票についてはこちらをご確認ください。



小城せいすけ 後援会へ  
 皆さまのお声・ご意見をお聞かせください

いつもご支援を賜り誠にありがとうございます。  
 お困りのことございましたら、お気軽にご相談ください。  
 皆さまのお声・ご意見お待ちしております。  
 〒636-0122 斑鳩町阿波3-1-21  
 TEL:0745-75-2743 FAX:0745-74-0387



# 1 ゴミ袋を半額に

皆さまの生活に必要な「高いゴミ袋」  
ゴミ袋有料化から約 20 年。

住民の皆さまの努力で**可燃ゴミの量は半減。**

**可燃ゴミの指定袋の値段は見直されないうまま。**

小城  
なら...

住民の皆さまの努力を還元！  
可燃ゴミの指定袋を約半額にします！！

約 20 年前にゴミ袋の有料化が始まりました。  
当初可燃ごみは約 7,000t 近くありましたが  
現在は約 3,000 t まで減りました。これはひ  
とえに住民皆様の努力の結果であります。これ  
に対し有料ゴミ袋の減額を実行いたします。



# 2 子どもが遊べる場所のこと

小さな公園はあるけど...

車をとめて**家族で遊べる場所が町内にはない。**

**にぎわい・健康・防災  
公園の整備を図ります。**

小城  
なら...

# 4 高齢者の外出支援のこと

高齢者に配られている「高齢者外出支援タクシー助成券」は  
**約半分程度しか使われていない。**

使用方法が難しく**外出支援になっていない。**

「高齢者外出支援タクシー助成券」の  
使用方法を見直し外出支援を加速さ  
せます。

また乗合いタクシーの導入を図り、  
外出機会を多くし健康寿命が伸びる  
よう促進します。

小城  
なら...

# 3 子どもの医療費のこと

未就学児の医療費窓口負担は 0 円なのに、  
一時負担といえど小学生・中学生の  
**医療費窓口負担は無くならないまま。**

小学生、中学生も病院の窓口で  
一時負担金を払わなくてもいいように  
積極的に関係者へ働きかけます。

小城  
なら...

皆さまの  
創意工夫を町政に！  
希望あふれる  
斑鳩町の実現！！

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

# 5 認知症のこと

認知症患者は年々増えているのに、  
サポートする

**「認知症サポーター」数が少ない。**

小城  
なら...

「認知症サポーター」の周知啓発活動と  
養成講座の開催を支援します。

認知症サポーター、メイト数が人口に占める割合が、  
近隣の三郷町では 20% ですが斑鳩町では 3% です。  
県内で見ても低い水準です。サポーターをしっかりと  
支援できる体制を整えてまいります。

# 6 管理施設のこと

維持管理人件費が最も高いのが「いかるがホール」  
です。その額 **年間 1 億円。**

毎年 1 億円かかる維持管理人件費なら  
「いかるがホール」を民営化に。  
民営化することで、**歳出の削減を図ります。**

いかるがホールを最大限活用できるよう民間企業と話し合い  
図書館等、住民利用に関わる部分は残しつつ大ホール、小ホ  
ールを活用していただき収益を上げられる企業との契約を進め  
ます。常に舞台、演劇が行われ活気あふれる、いかるがホール  
にしていきます。

小城  
なら...